

お元気ですか

南 恵子

です

ニュースを読んでご意見をお寄せ下さい。

区議会議員

南 恵子

3790-1523



発行責任者 **日本共産党品川区議会議員 南 恵子** 八潮5-12-65-503

区議団 e-mail info@jcp-shinagawa.com

やっと実現 すべての妊婦さんに活用してほしい

妊婦検診の無料化 14回まで可能に

妊婦検診無料化が実現しましたが想像以上の反応があり、7年前から区議会で取り組んできただけに、共産党区議団としてはうれしかぎりです。具体的な内容についてお知らせします。

妊娠したら『妊娠届け』を提出して母子手帳を交付してもらいます。その時に、受診票をもらえますので、安心して検診を受けることができます。

**妊婦検診の受診票は
母子手帳の交付時に
申請は保健所か地域セン
ターで**

若い女性が、共産党区議団のつくった「かべ新聞」をじっと見ていたので、「どうかしましたか？」と声をかけると、「これ、本当なんですか？」と聞かれました。「本当ですよ。ようやく実現できたので、みなさんに知っていただきたいと思ってポスターにしました。」と言うと、「友達と『よかったね』と話しています。」と言われ、うれしくなりました。これは、飯沼雅子議員の体験です。今、街の中に張り出した共産党区議団のつくった「かべ新聞」に想像以上の反応が広がっています。

すでに母子手帳をもって
いる方
4月からの受診票が品
川区より送付されます。

妊婦健診受診票は、1回目
が8500円分、2回目から14
回までは5000円分、その他
超音波検査として5300円分
が支給されます。

1回目の検査項目は：

体重、血圧、尿検査、血液型、
貧血・血糖、不規則抗体、梅毒、
B型肝炎・風疹

2回目以降の検査項目は：

毎回：体重、血圧、尿検査、
保健指導

各回：次の項目から1項目を
選び検査可能（クラミジア抗原、
C型肝炎、経膈超音波、貧血・血
糖、B群溶連菌、NST）



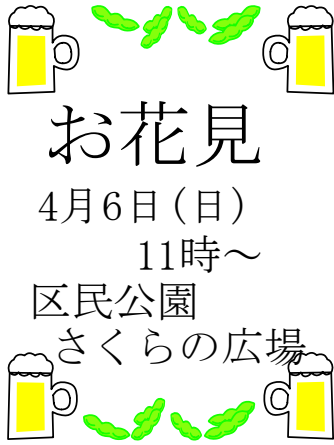
里帰り出産の方も 助成が受けられます。

里帰り出産をされる方や、契約機関以外で健診をされた場合も、健診費用が助成されます（前記の額）。

分娩した月から6ヶ月以内に申請が必要です。申請には、検査を受けた時の領収書を持参して下さい。

その他未使用の受診票、助成申請書、母子手帳、印鑑が必要です。

日本共産党は、子そだてにお金がかからない社会を目指して、引き続き頑張ります。



後期高齢者医療制度は廃止しかない

いよいよ始まった後期高齢者医療制度。どなたに聞いても「こんな制度は廃止しかない」といいます。ところが、品川区は「超高齢社会を国民全体で支えていく仕組みとして必要だ」と容認する答弁でした。区は、本当にこの制度で区民の命を守れると思っているのでしょうか。

後期高齢者医療制度は、75才以上の高齢者を強制的に加入させる点、保険料を低所得者ほど高く設定し、年金から天引きする点、保険料を払えない方には「悪質滞納者」と決め付けて保険証を取り上げる点、受けられる医療内容が制限される点などどこを見ても人間の尊厳を否定する内容です。多くの国民が怒るのは当然です。4月1日から始まりましたが、廃止するしかありません。引き続き運動を広げます。

**質問
中止・撤回を求め
ると区は「その考
えはない」**

南は、「ヨーロッパ諸国は受診時の患者負担は原則無料です。憲法25条は『国民の生存権を保障する』と明記し、生存に必要なものを保障するのが国の責任です。保険料を払っていて、さらに受診時にも負担させる日本

の制度はそもそもおかしい話です」と主張して区議会でも中止・撤回を国に求めるよう質問しました。

**区民の怒りと不安を見
よつとしない区の状態**

区の答弁は、制度内容を容認し、区民の怒りと不安の声を見ようとしなかったものでしたので紹介します。

「この後期高齢者医療制度は、今後超高齢社会を迎え、医療費の増大が見込まれる中で、国民皆保険を堅持し持続可能なものとしていくために創設されたものであり、現役世代と高齢者の負担を明確にし、負担能力に応じた公平な負担により国民全体で支えていく仕組みであります。」

説明会で反対意見噴出

区が各地域で開いた説明会で、反対意見が多く出されました。廃止は当然です。